

三条市自立支援協議会 就労支援サービス事業所連絡会議
平成22年活動報告

目的

市内の就労支援事業所同士のネットワークづくり

- ① 事業所の現況把握（月1回の定例会において現況報告）
- ② 市内の障がい者雇用の現状と課題について検討
「地域の中で障がい者福祉と就労とが結びつかない現状がある」

1 障がい者雇用について考えてもらうための「企業向けパンフレット」の作成
パンフレットの内容

- ① 働くことを目的に訓練活動をしている障がい者がいること、またそれを支援している福祉施設があること。
- ② 障がい者の働くには2種類あること
 - a) 施設の作業に携わってより高い工賃収入目指す人
 - b) 一般企業への就職を目指す人

2 活動の成果

- ① 市内の就労支援事業所がそれぞれ単体の支援から、三条市全体を同じ目的に向かって底上げする事の共通理解とネットワークの構築が図られた。
- ② 就労支援事業所連絡会議を自立支援協議会の中に位置付けることができた。
- ③ 課題の共通認識と企業に向けてアクションを起こすための道具としてパンフレットを作成することができた。

3 課題と今後に向けて

- ① パンフレットの有効活用
- ② 利用者の高齢化
- ③ 利用者の就労やサービスの支給決定期間満了による定員割れ状況への対策

※②と③の課題については、市当局や自立支援協議会へと提示

パンフレットの配布状況

(※コピーして配布した物もあり)

月ヶ岡養護学校見学会において（企業11社）
新潟労働局障がい者雇用促進プロジェクト会議において（労働局、経営者協会他）
県央圏域相談支援事業所部会会議において
県内就業・生活支援センター会議において（センター5箇所）
三条市サポートステーション会議において

下田地区（ライオンズクラブ、工業団地、商工会、公民館）
三條機械スタジアム
ソレイユ三条
事業所の町内等に回覧
ひめさゆりレストラン
各就労支援事業所の受託企業や関係企業、関係者（役員、職員等） 1 1 0 部